

連続講座：琉球玩具への招待 ⑨

干支の張り子を創ろう

日時：初回は2020年10月4日～（日）13:00～17:00
場所：沖縄県立博物館・美術館 博物館実習室
定員：10名（先着順）
対象：一般市民（4回で完成）
講師：西平守孝・木野沙央里（沖縄美ら島財団職員）

● 来年は丑年。古来の琉球張り子には2頭の牛が向かって睨み合うウシアーンがあります。土型作りから絵付けまでの全工程にわたって、思い思いに干支の張り子を創作してみましょ。初めて張り子作りに取り組む方は、単純なつくりのものから始めることもできます。

● ● ● 開設日：2020年10月4（日）、10（土）、24（土）、11月7日（土）（全4回） ● ● ●



参加申し込みとお問い合わせは下記まで

（一財）沖縄美ら島財団 総合研究センター 普及開発課

E-mail: oerc@okichura.jp（メールの件名は「琉球玩具への招待 ⑨」とお書き下さい）

TEL: 0980-48-2266（平日の午前9時～午後6時） FAX: 0980-48-2200



「琉球玩具への招待 ⑨「干支の張り子を創ろう」 参加申込者への事前連絡とお願い

西平守孝 (2020.8.5.)

琉球張り子

1. 今回のワークショップで作る予定の張り子:

- 伝統的琉球張り子(初参加者で希望する人は、ウッチリクブサーで練習する)
- 伝統的なつくり方に倣って土型から作る創作張り子(aを飛ばしてすぐ取り掛かってよい)
- 紙筒などの廃品を利用して、サンプルに倣って作るもよく、全く新たなものを作ってもよい(ゆとりのある者)

2. 作業工程

- 初めて張り子を作る場合は、ウッチリクブサーまたはホートウグラーでの基本的練習を推奨
ラップ貼り→紙貼り(2重)→土型取出し→紙貼り(2重)→ジェツソ塗り→絵付け(完成)
- 張り子づくりが初めてでない場合は、a.の必要はなく、すぐに土型作りに取り掛かる
土型作り→乾燥→エナメル塗料塗り→ラップ貼り→…………

★陶土で土型を作るため、必要と考える方はエプロン・使い捨てゴム手袋(薄手)持参
何を作るかは、参加者が自由に考えて土型から作る(参考サンプル展示あり)

- 廃品利用(干支の動物の前信または部分など)(参考サンプル展示あり)

★作ってみたい方は、キッチンペーパーの芯やポテトチップスの紙空き筒などを持参

5. それら以外に、自由工作もOK。

★ワークショップ期間中、無償で準備される材料と道具

手引書・材料・道具

★個人持ち込み

使い慣れた工作道具を持参したい方は、講座で準備されたものと区別できるようにご配慮ください

★コロナ感染防止策(うつさない・うつらないための通常行われている対処をしましょう)

- ・発熱など体調不良者は参加不可
- ・各回受付時体温測定と手の消毒
- ・マスク着用と距離確保
- ・道具などの器材の貸し借りなし
- ・サンプルを触る際は手袋着用(薄手の手袋は開始時に配布する:日ごとに配布:個人用持ち込み可)
- ・換気とこまめな手の消毒
- ・静かに工作
- ・連絡先の申告協力(住所+メールアドレスや電話など:事後、何か起こった際の連絡のため)
- ・今後のコロナ蔓延状況によっては、参加予定者と相談することなく中止または延期することがある
(そのような状況が生じた場合は、申し出があれば希望者に手引書を配布可能)

参加者のための新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン



① ご自宅を出る前に、検温と体調確認を行ってください。

※移動時の家族以外の人の相乗り乗車はご遠慮ください。



② 次の4点はご持参ください。

- ・マスク
- ・消毒剤
- ・ハンカチ(タオル)
- ・筆記用具



③ 会場に着いたら、あらためて検温し、受付名簿に記録します。

※検温を拒否された場合は参加をお断りさせていただきます。

※アレルギー性鼻炎や喘息(咳や鼻水などの症状)のある方はお申し出ください。



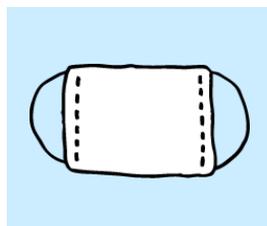
④ 教室内へ出入りの際は、十分な手洗いと消毒を行い、スタッフの指示で出入りするようにお願いします。

※休憩時間中にも、こまめな手洗いと消毒にご協力ください。



— 下記に該当する方はお申込み・ご参加をお控えください —

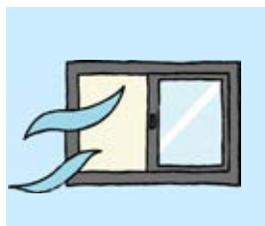
- 37.5℃以上の発熱がある方
- 風邪の症状(くしゃみや咳、倦怠感など)のある方。
- 味覚や嗅覚に異常が感じられる方。
- 過去14日以内に、感染者が発生した場所を訪れた方。
- 家族や知人に感染の疑いがある方。



スタッフ、参加者は全員マスクを着用します。



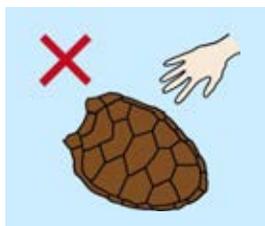
参加者同士は2m以上、離れてください。(家族は除く)また、屋内では机1台につき2名まで。



室内は対角の窓を開放し、換気を確保します。



家族以外で、道具の貸し借りは行わないようにしてください。



展示品や資料には、手を触れないようにお願いします。

— 参加後の連絡体制について —

- 参加後、14日以内に発熱や味覚や嗅覚異常などの風邪症状を発症した場合は、速やかにご連絡をお願いします。
- 医療機関から参加者の名簿の提出を求められた場合は、名簿を提出します。

記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 体温 _____ ℃

① 過去14日間に、発熱・風邪の症状 (あり ・ なし)

② 過去14日間に、感染拡大している地域や国への訪問 (あり ・ なし)

上記記載のガイドラインを確認し、遵守します。また、新型コロナウイルス感染リスクの可能性のあることを承知した上で参加することに同意します。

ご住所 _____

ご署名 _____

連絡先 _____

※お預かりした個人情報、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他に利用及び提供することはしません。